

## 第16回プログラミング・シンポジウムの準備にあたって

1975年1月

またプログラミング・シンポジウムの季節がきた。シンポジウムそのものは1960年の第1回以来ずっと1月に開かれているが、幹事会の方は通年で、大体2カ月に1回集っては次回の準備を行っている。もう1/6世紀も続いたせいと慶応工学会の堀江さんの卓抜な事務と情報処理のおかげで、幹事会は一応順調に軌道上を公転しているが、頭を悩すこともときどき出来る。そのひとつは発表をどのくらい奨励すると、実際どのくらい集るかの予測である。今年はそれがどちらかというと集りすぎて、ザックバラシに言えば、選択して優れた少数の発表に十分な討論の時間をつけ、シンポジウムらしくするか、それとも幾分、学会の大会のようになるが、全部採用して申し込みを尊重するかでモメた。結果は日程でござんいただくようにコーヒーブレイク(の時間)も省略してつめ込んだ。沢山の発表希望が寄せられるのは喜ばしいことだけど、この点に関してのご意見をおまちする。

計算機関係の会合がダブっている世界的傾向と反対に、日本では幸いまだ少いので、必然的に水準は高く維持できるかという、そうばかりはいえないようにも思う。なんとか面白い会合とすべく、参加諸兄弟の積極的ご協力を願う次第。

あたらしきとしのはじめに  
おもふどちいむれてをれば  
うれしくもあるか

万葉集 19下

1974年度幹事会

牛島照夫，宇都宮公訓，大矢建正，筧捷彦，後藤英一（夏），中西正和，二村良彦，  
三浦大亮，和田英一（長），渡辺隼郎

本 PDF ファイルは 1975 年発行の「第 16 回プログラミング・シンポジウム報告集」をスキャンし、項目ごとに整理して、情報処理学会電子図書館「情報学広場」に掲載するものです。

この出版物は情報処理学会への著作権譲渡がなされていませんが、情報処理学会公式 Web サイトに、下記「過去のプログラミング・シンポジウム報告集の利用許諾について」を掲載し、権利者の検索をおこないました。そのうえで同意をいただいたもの、お申し出のなかったものを掲載しています。

[https://www.ipsj.or.jp/topics/Past\\_reports.html](https://www.ipsj.or.jp/topics/Past_reports.html)

#### 過去のプログラミング・シンポジウム報告集の利用許諾について

情報処理学会発行の出版物著作権は平成 12 年から情報処理学会著作権規程に従い、学会に帰属することになっています。

プログラミング・シンポジウムの報告集は、情報処理学会と設立の事情が異なるため、この改訂がシンポジウム内部で徹底しておらず、情報処理学会の他の出版物が情報学広場 (=情報処理学会電子図書館) で公開されているにも拘らず、古い報告集には公開されていないものが少からずありました。

プログラミング・シンポジウムは昭和 59 年に情報処理学会の一部門になりましたが、それ以前の報告集も含め、この度学会の他の出版物と同様の扱いにしたいと考えます。過去のすべての報告集の論文について、著作権者 (論文を執筆された故人の相続人) を探し出して利用許諾に関する同意を頂くことは困難ですので、一定期間の権利者搜索の努力をしたうえで、著作権者が見つからない場合も論文を情報学広場に掲載させていただきたいと思います。その後、著作権者が発見され、情報学広場への掲載の継続に同意が得られなかった場合には、当該論文については、掲載を停止致します。

この措置にご意見のある方は、プログラミング・シンポジウムの辻尚史運営委員長 ([tsuji@math.s.chiba-u.ac.jp](mailto:tsuji@math.s.chiba-u.ac.jp)) までお申し出ください。

加えて、著作権者について情報をお持ちの方は事務局まで情報をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

期間：2020 年 12 月 18 日～2021 年 3 月 19 日

掲載日：2020 年 12 月 18 日

プログラミング・シンポジウム委員会

情報処理学会著作権規程

<https://www.ipsj.or.jp/copyright/ronbun/copyright.html>